



# 下水道革新的技術(B-DASHプロジェクト) 実証事業がスタート

問水再生センター ☎720・1825

市では、国土交通省・国土技術政策総合研究所の委託研究として、2019年度から「下水道革新的技術実証事業(B-DASHプロジェクト)」を実施しています。この事業は、ICT(情報通信技術)とAI(人工知能)を活用した世界初の革新的な水処理設備を、成瀬クリーンセンター内の一部の施設に導入し、実証研究を行うものです。この技術の導入により、処理水の水質向上、運転電力の削減、維持管理負担の軽減などが期待され、今回の実証事業では導入による効果の検証と評価を行います。

研究施設が同センター内に完成し、1月14日に記念式典を開催しました。

実証事業は2020年度末までの2年間を予定しており、終了後は、「技術導入ガイドライン」を国土技術政策総合研究所が策定し、技術の実用化及び国内外への普及展開を図ります。

### 【研究施設の見学ができます】

研究施設の見学を希望する方は、電話で水再生センター(成瀬クリーンセンター内、土・日曜日、祝休日、年末年始を除く)へご連絡ください。



記念式典の様子



## 名誉市民 荒谷俊治氏逝去

町田市名誉市民である荒谷俊治氏(享年89歳)が、1月1日に逝去されました。氏のご逝去を悼み、謹んでお悔やみ申し上げます。

荒谷氏は、東京フィルハーモニー交響楽団や名古屋フィルハーモニー交響楽団などで指揮をされ、海外においてもオーケストラ、合唱、バレエなど大規模音楽舞台芸術の分野で幅広く活躍されました。

1975年から町田市内を中心として活動する町田フィルハーモニー交響楽団・合唱団の音楽監督・指揮者を務められました。2011年からは同楽団の桂冠指揮者として活動を続けてこれ、市内外の音楽家の指導・育成、地域音楽文化の発展に寄与されました。

また、鶴間小学校など、市内小学校の校歌の作曲も数多く手掛けられました。

さまざまな活躍の姿は多くの市民に敬愛され、誇りとするところであり、心から追悼の意を表します。



2月9日(日)、3月14日(土)、午前11時～午後3時

## 原町田大通りの車両交通規制を行います

問産業政策課 ☎724・3296

原町田大通りを歩行者空間として活用した際の周辺道路への影響を調査するため、JR町田駅前交差点から浄蓮寺前交差点手前まで車両交通規制(通行止め)を実施します(右地図■部分)。期間中、歩行者は車道を自由に歩くことができます。

※詳細は、町田市ホームページ(右記二次元バーコード)をご覧ください。



令和元年度文部科学大臣表彰・令和元年度東京都スポーツ功労賞

## 町田市体育協会理事長・山本正実さん、町田市少林寺拳法協会が受賞しました

問スポーツ振興課 ☎724・4036

令和元年度文部科学大臣表彰(生涯スポーツ功労者)を受賞された町田市体育協会の山本正実理事長と、令和元年度東京都スポーツ功労賞を受賞された町田市少林寺拳法協会が、受賞の報告のため、2019年12月20日に市役所を訪れました。

受賞について、町田市体育協会の山本理事長は「このような賞を受賞できて大変喜ばしく思います。これからも、市のスポーツの発展と振興に貢献していきたいと思えます」と話されました。

また、町田市少林寺拳法協会の道下英裕会長は、「受賞できて光栄です。これからも、町田市体育協会の指導の下、励んでいきたいと思えます」と語られました。



左から、町田市体育協会(長村副会長、山本理事長)、石阪市長、町田市少林寺拳法協会(道下会長、三浦理事長)、木島副市長

J2リーグ2020シーズン 問スポーツ振興課 ☎724・4036

## FC町田ゼルビア ホーム開幕戦!

J2リーグ2020シーズンが開幕し、昨シーズン5位のヴァンフォーレ甲府と対戦します。FC町田ゼルビアは昨シーズン18位という成績に終わりましたが、今シーズンはランコ・ポポヴィッチ新監督を迎え、新たな体制で上位進出を目指します。

ぜひ今シーズンもスタジアムにお越しいただき、FC町田ゼルビアに熱い声援をお願いします。

☑2月23日(祝)午後2時キックオフ(対ヴァンフォーレ甲府戦)

🏟町田GIONスタジアム(市立陸上競技場)

※観戦入場券の席種と価格は、FC町田ゼルビア公式ホームページをご確認ください。



問スポーツ振興課 ☎724・4036

## 日大三高の井上広輝選手が埼玉西武ライオンズに入団

昨年、行われたプロ野球ドラフト会議で、日本大学第三高等学校の井上広輝選手が埼玉西武ライオンズから6位で指名を受け、入団が決まりました。

その報告のため12月18日に、同校野球部の小倉監督と共に市役所を訪れた井上選手は、今の心境について、「プロになることが目標だったので嬉しい。日大三高の出身という誇りを持ってやっていきたいです」と話されました。

今後の目標については、「しっかりと体を作って、1軍で1年間投げられるようになりたい。そして、いつかは球界を代表する投手になりたいです」と語られました。



井上広輝選手

今号の広報紙は、11万9201部作成し、1部あたりの単価は25円となります(職員人件費を含みます。また作成経費に広告収入等の歳入を充当しています)。